



令和7年1月31日

担当課	警防課
担当者	荒木・黒田
電話	(073)428-0119
内線	8362

## 発災直後から最前線で救援救助にあたる『消防・警察・海上保安庁』三機関合同で初の「ブラインド型」訓練を実施します

### 1 目的

近い将来、南海トラフ巨大地震の発生が危惧される中、発災直後から最前線で救援救助活動に従事する「消防・警察・海上保安庁」三機関合同でブラインド型の訓練を実施し、震災救助に対する対応力と各機関相互の連携強化の向上を図ることを目的とする。

### 2 日時

令和7年2月12日（水）8時30分から16時30分まで  
[予備日] 同月26日（水）同時刻

### 3 場所

和歌山市加太2362番19  
和歌山県消防学校敷地内

### 4 参加者機関

- (1) 和歌山市消防局
- (2) 海上保安庁  
関西空港海上保安航空基地警備救難課
- (3) 和歌山県警察本部 警備課機動隊  
参加人員 約30名



《平成23年 東日本大震災》

### 5 訓練内容

震災対応のブラインド型訓練

※ブラインド型訓練とは、予め決められたシナリオ通りの訓練ではなく、実災害時に想定される状況を活動隊にリアルタイムで付与していきながら、隊員が状況に応じた意思決定を行い完結していく訓練をいいます。



《令和6年 能登地震》